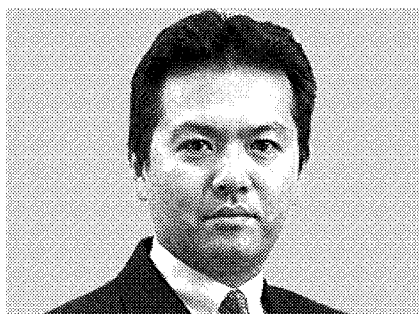


日本開閉器工業(株)

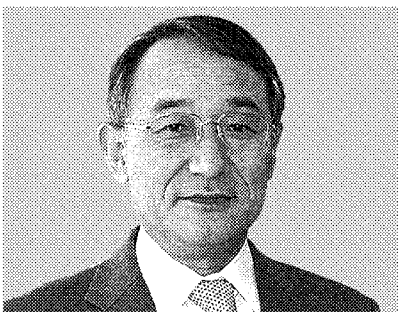
代表取締役社長 大橋 智成氏
神奈川県横浜市青葉区奈根75-1



源頼朝は平治の乱に敗れて二十年間の流人生活を送った後、東国武士団の助けを得て全国支配の体制を進め、わが国最初の武家政権を樹立した。あたかも最初期の武家支配を樹立した将に将たる器量と、東国武士の棟梁たる源氏嫡流としての血筋が、時代の趨勢という味方で呼び寄せた。目指すゴールは「世界一の産業用スイッチメーカ」になることだが、決して大企業を志向してはいない。将に将たる企業の真髄「Great Small Company」こそが、その成長の機軸とするところだ。事業拡大よりも専門分野に特化し、差別化された特長ある企業を目指す。その信念を胸に時代の趨勢を引き寄せている。

オー・エイ・エス(株)

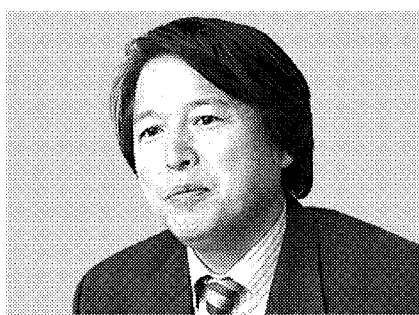
代表取締役社長 海野 正氏
東京都千代田区本町2-3-3



安達盛長は源頼朝の配流時代から側近として仕えた知将。頼朝の華兵の際には相模国の武士を招集するため各地をまわった。上野国奉行入三河国守護となり鎌倉幕府の根っこを支えた功績は大きい。頼朝の没後出家するが二代将軍頼朝のものとでは十三人の合議制の一員となった。企業のIT化を支える側近として最先端の技術を提供し、その成長をともに目指してきている知勇兼備型企業。1974年の設立以来鍛えあげてきた一騎当千の人材の層も厚い。ゆえにシステム設計からあらゆる領域のソリューションまで、常に時代の先駆となる技術を探求、習得し顧客の満足を提供している。

トータス・ウインズ

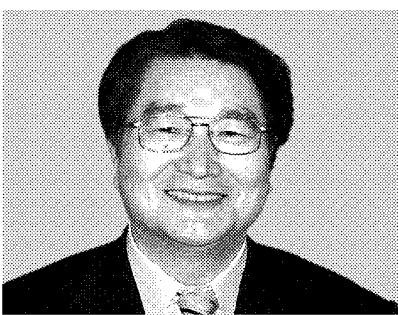
代表取締役 亀甲 美智博氏
東京都千代田区神田多町2-4



畠山重忠は坂東武士の鑑と称えられた武蔵国の名將。誠心にして寛恕で、後に頼朝臨終の際には枕辺に呼ばれ、後事を託されるほどの信頼を得た。武勇はもちろんのこと、鶴岡八幡宮での静御前の舞には銅拍子をもって伴奏を務めた歌舞の才人。その面倉こそ重忠の面目躍如だった。最適保険ソリューションソフト「トータス」の自社開発で約20社以上の生保会社のデータの中から検索。ユーザーにとって最も効果の高い保険商品のランキングを瞬時に提示して、ユーザーに納得と満足添えて提案提供している。まさに誠心にして寛恕、ライフプランのパートナーたるにふさわしい企業だ。

システムエグゼ

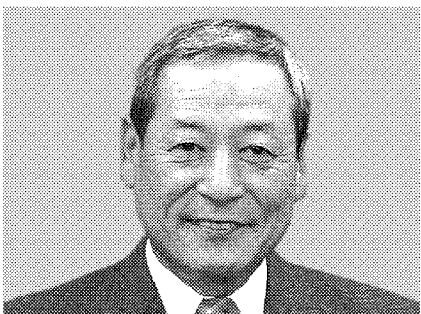
代表取締役 佐藤 勝康氏
東京都中央区新川2-1-5



佐藤健信は藤原氏家臣の名門・佐藤基治の三男。義経の平泉滞在中の監視役を務めたが、義経に乗馬を指南したり、弁慶らと交流を深めていくうちに任務を越えた親しみを育む。義経らが奥州を離れると聞くや、藤原秀衡の命により弟忠信と共に随行。武勇を各地の戦で発揮した。データベースを自社のコア技術と位置づけ、専門性の高い各種ソリューションを提供。セキュリティ対策や、開発・運用を支援するソフトウェア製品群への評価も高く、この分野での第一人者として厚い信頼を培っている。スピード、こだわり、現場主義を社員一丸となって貫き、自らの技術を磨き続ける精鋭だ。

株 東光システムサービス

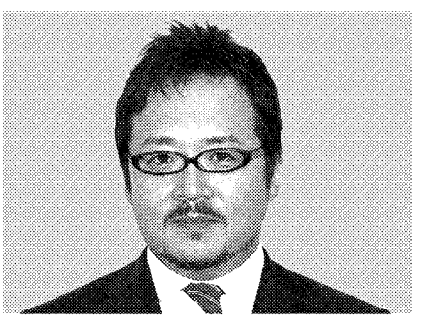
代表取締役社長 小林 俊夫氏
東京都品川区平塚3-11-3



三浦義澄は頼朝旗揚げに参じた三浦軍団の総帥。頼朝が鎌倉に政権を立てたのは父祖ゆかりの地であったこと、地形的に要害であり交通の要所だったこともあるが、背後に有力な支持者である三浦氏の本地地を控えていたからだ。三浦氏の協力を得て頼朝軍兵は勢いづいた。日本の空の玄関・羽田空港にあつて、航空機の地上支援に携わるプロフェッショナル集団。客室清掃、汚水交換、給排水などこれらの業務は航空機就航表に基づく航空機地上支援業務だ。ゆえに空港内の安全が厳しく求められる。乗客に快適な空の旅を楽しんでもらえるよう、日々の努力精進、研鑽に余念がない。

株 糸川印刷

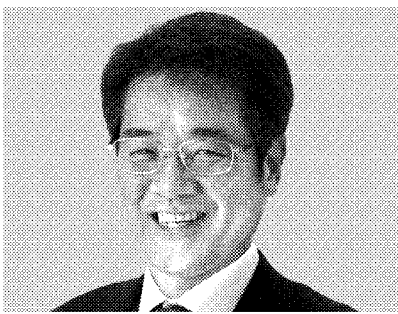
代表取締役社長 高尾野 健氏
東京都文京区後6-9-7



阿野法橋は常盤腹三兄弟の一番上の子で幼名は今若。母と弟二人とともに六波羅へ出頭し、七歳の身で醍醐寺に預けられ修行を積んでいた。兄頼朝が挙兵したと聞き、密かに寺を出て頼朝と涙の対面を果たす。頼朝の冷静さと義経の戦術力を併せ持っていたと言われる器量人だ。キャッチフレーズは『カメラバリリ』で、品質・納期・価格のバランスがとれたサービス・価値観として、昭和29年創業の業界名門だが、2010年から「新生・糸川印刷」としてその社風までも大きく変貌させた。長年の実績に裏打ちされる技術力と信用に加えて、積極果敢な戦術力で勢いに拍車をかけたのだ。

株 テンダホールディングス

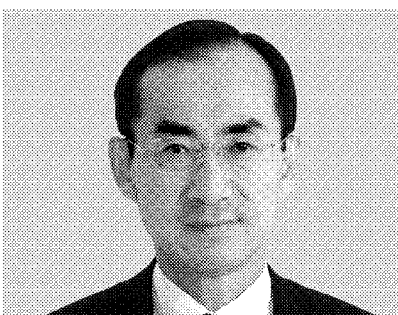
代表取締役 小林 謙氏
東京都豊島区西池袋1-11-1



源義朝は保元で勝ち、平治で敗れた源氏の棟梁。為義の嫡子として生まれ、持ち前の武勇と統率力で相模国鎌倉を拠点に東国十五カ国を勢力圏とした。清盛と並んで武家政権の樹立を目指した両雄だったが、自らの夢はその子頼朝や義経によって開花。源氏の名をとどめる志を継いだ。昨年10月、(株)テンダ及びユニファイジャパン(株)の親会社として設立。グループ経営を推進することで、効率経営の追求、専門性の強化、更なるサービス向上を図っている。「Door to Door」(革新的マニュアルとシミュレーションコンテンツ作成ツール)を始めとするビジネスパッケージソフトの開発・販売の正統派、棟梁だ。

株 インフォメーション・システム・サービス

代表取締役社長 中川 透氏
東京都北区赤羽2-51-3



那須与一は義経軍の弓の名手。屋島合戦の際水上に居た平家方が合戦の勝敗を決せられ、陸上の源氏方にこの扇を射られるか、と挑発された。義経は最初畠山重忠に命じたが同族の一は、南無八幡大菩薩願くばあの扇の真ん中を射させ給えと祈り射出。扇に命中させ源氏を活気づかせた。情報システムのプロフェッショナル企業として、トータルなサービスを提供。時代のニーズ(扇)を的確に射ぬいて、取引先各社の成長と活力を引き出している。メーカーでの豊富な経験をもったプロフェッショナルが同社の軸であり、信頼の底力だ。ハードウェアを接点に、メーカーの視点に捉われない発想力が強み。

株 エフビーアイ・コミュニケーションズ

代表取締役 福田 光洋氏
東京都渋谷区神宮前2-26-8



上総常は安房渡海後の頼朝がその兵力を最も頼みとした豪族。上総一國の君主としてもよいほどの大豪族で、保元の乱には源義朝に従って奮戦した。頼朝軍兵の機に応じ二万余騎を率いて参陣。将器に非ずと見た場合は頼朝を討ち取る腹だったが、その威容を見て和順した。企業刊行物の制作会社である前に、コトボレ・コミュニケーションズのコンサルタントであることを矜持とする企画集団。常に最適なコミュニケーションの仕方を探求し、最適なターゲットに最適なメッセージを伝えてきている。ゆえに取引企業も強力なプレイヤーとして最も頼みとし、その信頼基盤も固い。

株 トロフィー佐藤

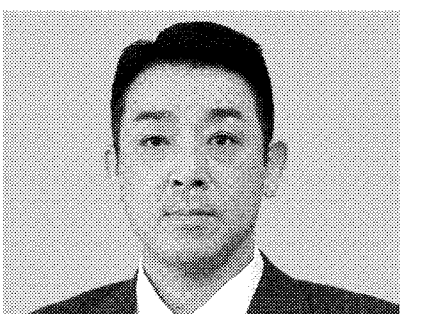
代表取締役 佐藤 健志氏
東京都墨田区東駒形1-5-5



佐藤忠信は兄・経信と共に義経の郎党として平家討討軍に加わった。藤原氏家臣の名門・佐藤基治の四男。一合の戦いや横・浦の戦いでは常に義経の傍らで勇猛果敢に戦い武功を挙げた。後に義経討討の軍勢が頼朝の差し向けられると、身を従して主人を逃がした稀代の名臣である。トロフィー、盾、銀製品などの記念品を製造販売。中でも創業者佐藤一義氏が丹精こめて作りあげたトロフィーは、完璧なアルファスイングをモチーフとした心臓作であり、それまでの常識を覆す美しいデザインが今も語り草だ。各イベントや企業の表彰者の、武功を同社の製品がより光り輝かせている。

株 T M A C

代表取締役社長 吉川 英一氏
東京都千代田区四番町8-19



天野遠景は頼朝側近の武士として全国各地の戦いで軍功を挙げた豪將。伊豆国に育ち、北条時政と親交を持ち、頼朝とも年齢が近かったのが主従というより竹馬の友情的なつながりから信頼関係を育んでいる。平家滅亡後は軍政官を歴任。その鋭い政治力と穏やかな人柄で、善政を施す。これまでのT.M.A.C.企業情報から社名変更「M&A」と人・会社・社会の結びつき、双方の経営理念・経営哲学の融合がすべてである。この指針は変わらない。当事者双方の論理に公平・忠実に対応し、M&Aの専門家ならではの鋭い視点と誠実な社風、人柄で、日本経済の新しい形(M&A)を下支えしている。

株 インテリボイス

代表取締役社長 中村 健氏
東京都千代田区千代田2-13



源範頼は弟・義経が機軸戦法の名手だったとは対極に、主力対決の消耗戦のしづめとして評価が高く、兄頼朝の信頼を得ていた。世に名高い頼朝の逆逆としてみても、範頼が平家主力の攻撃を押さえ、一歩も退かずに平家軍の気持を引きつけておいたがゆえの大成功であった。時代に先駆けた技術で、音声対話システムやVOPをリードしている「音声の名手」。自主独立と独自にこだわり、先進の自社開発力をその真骨頂としている。より安価でより自由度の高い電話システムや、音声対話システム構築のプラットフォームの提供等、業界先鞭としての評価も高い。21世紀型の高感度企業と言える。

株 クリエイティブホープ

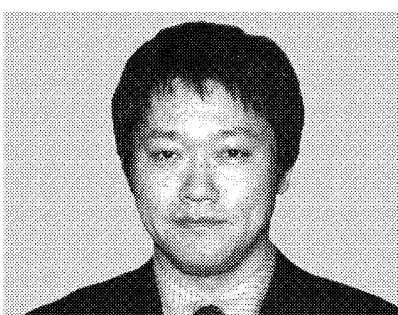
代表取締役社長 大前 創希氏
東京都新宿区新宿7-22-45



駿河次郎は義経が頼朝と駿河黄瀬川で対面したとき、義経の家人となり、以後義経追討の一合、壇ノ浦など数々の合戦で武功を挙げ、四天王の一翼に並び称された。藤原泰衡が頼朝の圧力に屈した際、九州の各領主に義経が出陣要請を書いた。その廻状を託されたのが次郎である。知識と経験(フウハウ)と技術とハートという4つの面で、ユーザーのWebサイトに関係したビジネスをサポート。最大限の成果があげられるパートナーとして関係先からの信頼の密度も濃い。知識、専門性、経験、商品、技術、自信、ハート、歓迎、その総合力と行動力の複合こそが、数々の武功(実績)の基軸だ。

株 エンシユアテクノロジ

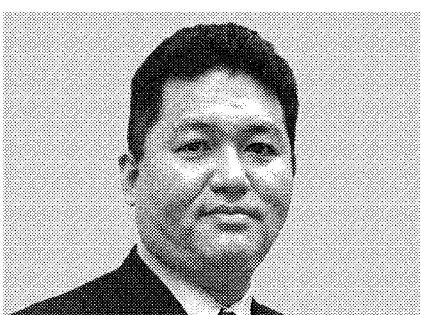
代表取締役社長 綿引 淳氏
東京都港区港南4-1-6



伊勢義盛は壇ノ浦勝利の立役者となった義経四天王の筆頭。鞍馬山を脱して奥州に向かう途中の義経が、たまたま義盛の家に泊り、その容貌を見て「奇士用べし」として主従の契りを結んだ。以後、義経直属の郎党となり、その機略に富んだ才覚で義経軍の躍進を支える柱となった。安全性、利便性、柔軟性の三つを同時に実現し、より確かな安心に結びつけることが同社の考えるセキュリティだ。インターネットが世界を駆け巡る時代となった今、才覚を縦横に発揮できるデジタルネットワーク社会を追求している。「本当の安心を」の発想を基盤に、多彩なソリューション提供が企業使命だ。

株 東京プロビジョン

代表取締役 都倉 健太氏
東京都立川市錦町3-2-25



源行家は源義経の末弟で義経の叔父。源頼朝が以仁王を奉じて反平家の兵を挙げた際、以仁王の命令を諸国の源氏のもとに伝えた。知識の士であったが頼朝には受け入れられず、木曾義仲と組んで入京を果たすが、それは決して規模の拡大ではない。顧客一人ひとりと密接な信頼関係を築くというこだわり。幸せ・安心のパートナーたる地歩を固めている。

株 コンフォートスペース

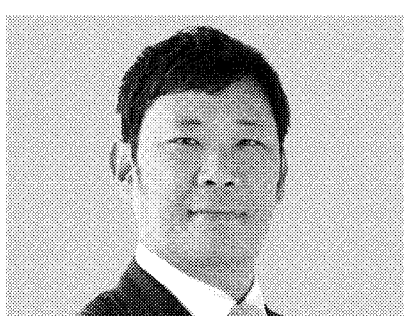
代表取締役 八木 健一氏
東京都中央区日本橋兜町11-11



片岡弘経は義経とともに戦場を駆け下った一騎当千の勇者のひとり。西国に下つたとき義経一行を乗せた船に黒雲が垂れ、大風が吹いて行く手を悩ませた。その時、義経が帆柱に昇って綱を切る役に片岡を選んだ。どんな窮地にあっても決して怯まぬ豪胆の男として、一目置かれた。商業施設、ホテル、オフィス、住宅などにおける内装工事の勇者集団。どんな小さな案件に対しても真摯に取り組み、依頼主と心を一つにして夢を完成させるという使命感と情熱の強さが他社との差別化だ。大手とはひと味違ったフットワーク、キメの細かい気配りに鋭い感性と柔軟な発想力をもって伸展している。

株 J. C. O. S

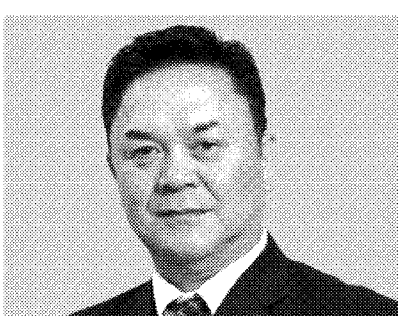
代表取締役社長 松本 健氏
千葉県船橋市本町7-11-5



千葉常胤は石橋山で敗れた頼朝を厚遇し、鎌倉の拠点化や関東経営、自らの宿敵佐竹氏討伐などを頼朝に説いた。一の谷合戦など西国で活躍。奥州合戦では東海道大將軍として北上した。誠実な人柄と勇猛さが頼朝から信頼され、幕府創設にも貢献。東国御家人の重鎮として礎を築く。「通信と物流のシナジー」による新しい価値の創造をビジネスモデルとしている。インターネット接続、設定を、引越と同時にできる21世紀型未来派企業であり、しかも他社を圧倒する低価格モデルを実現。「勇気を持って、誰よりも先に、人と違うことを実践する」その勇猛果敢な経営理念が更なる成長の根元だ。

株 レジアスインパクト

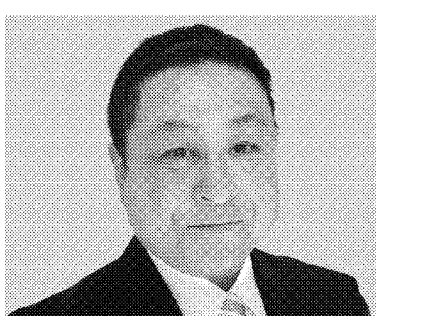
代表取締役社長 横山 健一郎氏
埼玉県ぐみ野市 福岡5-5-17



江戸重長は「吾輩鏡」に「武蔵国の棟梁」と記されたほどの実力者。初め平氏方として三浦氏と戦ったが、頼朝の器量を見抜き源氏に降った。頼朝もまた重長の文武両道における才能を高く評価し、武蔵国の諸難事などについて在庁官人らに沙汰する権限を与えた。大器量の士である。三井住友海上4万5千社の10社に与えられるプロ新特級AAA認定代理店。「お客様第一主義をモットー」に、企業経営・個人生活への安心安定の提供を使命としている。まさに保険コンシューマーの面目躍如たるところで、1988年(昭和63年)開業以来の実績と信用は、業界の棟梁と評されるにふさわしい実力だ。

株 ベストパック

代表取締役社長 荻上 稔氏
東京都千代田区岩本町2-1-18



中原親能は幕府草創期から頼朝に仕え、公文所の寄人として裏方から支えた。院御所六条殿や法住寺殿等の造営奉行としても才覚を発揮し、武勇一辺倒でない異色さが存在感を示した。在京する者が多く京都守護とも称されたが、治に居て乱を忘れるの如き善政を敷いている。包装用資材及び機器販売の知勇兼備。いち早くグローバル化を推進し、海外での展示会企画や輸入販売など、業界先駆けとしての評価も高い。また近年拡張に注力している生肉包装分野の「BPVACシステム」は、同社がメーカーと共同開発した会社だ。日中両国の業界大手企業との合併会社設立にも参画している。

株 エージェント・スミス

代表取締役社長 山菅 利彦氏
東京都港区東麻布1-8-4



佐原義運は鶴越の絶壁を真っ先に駆け下りた猛者。相模国の豪族三浦義明の子で早くから武勇の人として知られ、一の谷合戦では義経軍に属し精鋭七十騎に選ばれた。馬さえ法んだ絶壁にも應ずることなく、後に続く将兵の勇気を奮い起こした。坂東武者の真骨頂の一環である。航空会社基幹Web予約システム、基幹開発構築や旅行会社基幹予約システム保守・運用に携わるなど、大手でさえ怯むような高いハードルの業務を次々と越えてきているIT技術の猛者集団。「次世代ITサービスモデルの創出と提供」を標榜する卓越のプロだ。手掛ける事業モデルを業界標準にという先覚性も見事。